

# 来週の「売り物記事」はこれ



2020年1月17日号 毎日新聞東京本社 編集編成局・販促宣伝部

ゴーン事件・司法の弱さが日本の弱点 久保利英明弁護士

夕刊特集ワイド 20日(月)

金融商品取引法違反などで起訴され、保釈中にレバノンに逃亡した日産自動車の前会長、カルロス・ゴーン被告(65)。逃亡先で会見した被告は「私は日本の不当な政治的迫害から逃れたのだ」と主張していますが、司法の現場はどう受け止めているのでしょうか。「正義」に反すると思えば総会屋から国家までひるまず相手にする「戦う弁護士」久保利英明さん(75)にインタビューし、日本の司法の「弱点」を聞きます。



通常国会スタート

1面、3面など 21日(火)



通常国会が20日に召集され、論戦が始まります。安倍晋三首相は施政方針演説で、全世代型社会保障改革の実現を表明し、憲法改正の議論の進展を求める見通しです。通算在職日数が歴代最長となった首相の狙いや、カジノを含む統合型リゾート(IR)を巡る汚職事件、首相主催の「桜を見る会」に関する問題など、国会で焦点となる主要テーマについて伝えます。

毎日数独1000回、人気の秘密に迫る

くらしナビ面 21日(火)、23日(木)

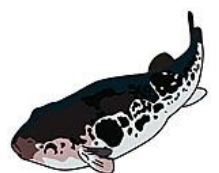


日本語なのに世界で通じる数字パズル「数独(SUDOKU)」。朝刊で掲載されている「朝から数独」は22日で1000回を迎えます。東日本大震災の被災地・岩手県大槌町では、数独を通して住民同士の交流が深まり、その要望を踏まえた問題集も出版されます。良問づくりに挑む個性あふれる制作者、数独の歩みなど人気の秘密に迫ります。

日本海近海のふぐ交雑

環境面 22日(水)

日本を代表する高級食材の一つ「フグ」の生息域が広がり、異なる種のフグが広く交雑する実態が明らかになってきました。最近の研究では、地球温暖化などによる海水温上昇の影響で、日本海側のフグと太平洋側のフグが交雑した「雑種フグ」の大規模発生も確認されました。雑種フグは有毒部位の判別が難しく、厚生労働省はフグから毒素を取り除く「フグ処理者」の資格要件が地域ごとにまちまちだったのを統一する方針です。



## 論点 公文書管理問題 橋下徹元大阪市長に聞く

オピニオン面 22日(水)

招待者名簿の廃棄など、次々に問題が発覚する安倍晋三首相主催の「桜を見る会」。大阪府知事、大阪市長を務めた弁護士の橋下徹さん(50)は、権力が公文書をいとも簡単に廃棄することに恐怖を感じているといいます。その理由とは。知事や市長としての行政経験を踏まえ、公文書管理のあり方や、あるべき情報公開のかたちについて、率直に語ってもらいます。

## 異文化を理解するための児童書

「親子の読書」面 22日(水)

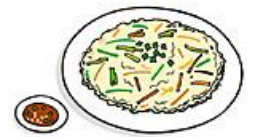
「異文化理解」をテーマにした児童書の出版が相次いでいます。仕事や観光で来日する外国人が増加し、世界を見れば難民問題が注目を集めています。昨秋に出版された「となりのアブダラくん」(黒川裕子作、講談社)は、パキスタンから転校してきた小学6年の男の子が主人公。文化や生活習慣の違いに驚き、時に誤解から衝突しながら、成長していく子どもたちを描いています。こうした作品を紹介しながら、「知る」ことで誤解や偏見をなくし、理解と友情を深めていく大切さを考えます。



## 韓国鍋に挑戦

くらしナビ面 25日(土)

寒い冬に、韓国の温かいスープはいかがでしょう。東京・赤坂にある人気の韓国家庭料理店「古家庵」を営むアン・チョンエさんに、豆腐鍋「スンドゥブ鍋」や簡単にできる本格チヂミの作り方を紹介してもらいます。



## センバツ出場校決定

1面、運動面など 25日(土)



「第92回選抜高校野球大会」(3月19日開幕、阪神甲子園球場)に出場する32校が24日午前9時から毎日新聞大阪本社で開かれる選考委員会で決まります。32校の内訳は、21世紀枠3校と、地区別の▽北海道1▽東北2▽関東・東京6▽東海3▽北信越2▽近畿6▽中国・四国5▽九州4の一般選考29校です。出場校の喜びの声や大会に向けた抱負をお届けします。

※ 都合によっては掲載日や内容を変更することがあります。